

令和 8 (2026)年度学振 DC1 申請学生のための
革新的エネルギー材料・複合モジュール創製研究助成
募集要領

金属材料研究所先端エネルギー材料理工共創研究センターは、「太陽エネルギーの利用と3つの『蓄』の最大化に貢献する革新的エネルギー材料・複合モジュール創製」プロジェクト（以下「本プロジェクト」と記します。）を推進しています。本プロジェクトは、東北大学内の博士課程1年（DC1）の個人を対象として、革新的エネルギー材料・複合モジュール創製に関わる萌芽的研究を支援するものです。

1.研究領域

○脱炭素社会の実現（2050 カーボンニュートラルの達成等）に貢献することを目指す材料科学研究およびその関連研究の領域。

2.対象者

○東北大学（以下「本学」と記します。）金属材料研究所およびE-IMRセンター関連研究室に所属する日本学術振興会特別研究員（DC1）の申請を行った修士学生。

3.支援概要

- 研究期間：採択日～2027年2月末日
- 支援金額：1研究課題あたり10～20万円
- 支援予定件数：5～10件程度

4.申請方法

- 申請書（様式1）に必要事項を日本語または英語で記入の上、研究代表者（学生本人）から下記の電子メールアドレス宛に送信・申請してください。E-IMR研究支援室は、応募者からの申請を受け次第、研究代表者へ申請を受領した旨のメールをお送りします。2026年7月10日（金）を過ぎても受領メールが届かない場合は、E-IMR研究支援室までお問い合わせください。
- JSPS学術振興会電子申請システムの申請画面で、申請状況が分かるページのスクリーンショットを添付してください。
- 提出先
E-mail：e-imr@grp.tohoku.ac.jp（E-IMR研究支援室）
件名：（DC1）エネルギー材料・複合モジュール創製萌芽研究助成申請（部局名・氏名）

【提出期限】

・令和8年7月3日（金） 16：00必着

5. 審査

- E-IMR に設置する審査委員会で提出された研究課題の内容を書面審査します。
- 審査委員会は、E-IMR 運営委員会およびセンター長が指名する数名で構成します。
- 面接審査を行う場合があります。面接審査対象となった研究課題の研究代表者には改めて面接審査の日時、場所を連絡します。

6. 採択後

- E-IMR での位置づけ
採択された研究チームは、E-IMR 内の公募型研究チームとして位置付けられます。
- 進捗状況と成果報告
採択された研究チームは、令和9年3月23日（火）までに成果報告書（様式2）をE-IMR に提出していただき、原則、翌年度5月に開催される予定の金研講演会においてポスターセッションを行っていただきます。但し、特許出願を検討している場合はこの限りではありません。（特許出願後に開催される金研講演会においてポスターセッションを行っていただくこともあります。）
- 「E-IMR 学生賞」の授与
上記のポスターセッションにより発表内容が優秀な研究課題に対して「E-IMR 学生賞」を授与します。（申請件数によりますが、2件以内を予定しています。）なお、原則、上記の特許出願後のポスターセッションとなった場合はこの賞の授与の対象とはなりません。

7. 予算執行

- 配分された予算は、2月末日までに執行完了すること。
※予算を翌年度に繰り越すことはできません。

8. スケジュール

令和8年6月上旬	令和8年度募集の開始
7月3日(金)	申請書提出締切日 16:00 必着
7月中旬	審査委員会による書類審査
7月下旬	面接審査実施の場合、日程を別途通知いたします
7月31日(金)	採択研究課題の決定
8月3日(月)	研究の開始
令和9年3月23日(火)	成果報告書(様式2)提出締切16:00 必着
5月	金研講演会においてポスター発表

9. 成果報告書の提出方法

- 成果報告書（様式2）を作成し、**令和9年3月23日（火）16:00 までに**、電子媒体でE-IMR 研究支援室に提出してください。

【お問い合わせ先】

E-IMR 研究支援室 内線:2072 e-mail : e-imr@grp.tohoku.ac.jp